

2026年8月31日

東海旅客鉄道株式会社

2026年度 地震防災訓練の実施について

当社では、9月1日（火）を中心とした防災週間の中で、地震防災訓練を全社的に実施します。南海トラフ地震等の大規模地震が発生したことを想定したお客様の避難誘導や災害復旧などの実践的な訓練に加え、各種ICTツール等を用いた情報伝達等の訓練を実施します。

1. 訓練期間

9月1日（火）を中心とした期間

2. 主な訓練内容

（1）地震対策本部運営訓練

- ・南海トラフ地震等の大規模地震の発生を想定し、初動における情報収集、お客様の救済など、状況に応じた適切な対応をシミュレーションする訓練

（2）避難誘導、災害復旧訓練

- ・津波が襲来してくる場面を想定し、地域と連携して駅間に停車した列車からお客様（地元住民が参加）を避難誘導する訓練（在来線）
- ・大規模地震等により列車が駅間に長時間停車となる場面を想定し、警察と連携して新幹線と在来線と合同で、お客様を避難誘導する訓練（新幹線・在来線）
- ・大規模地震の影響により列車が脱線したことを想定し、大型クレーンや復旧資機材を用いて実施する脱線復旧訓練（新幹線、在来線）
- ・ICTツール（ウェアラブルカメラ、デジタルホワイトボード、タブレット端末等）を用いた情報収集および伝達等の訓練（新幹線・在来線）



地元住民参加の津波避難誘導訓練
（在来線）



駅間での長時間停車を想定した、梯子を使った降車訓練（新幹線・在来線）

3. 参加人員 延べ約15,000人